

研究スタッフ紹介



八木 智子

東京大学大学院
医学系研究科

児童思春期の患者さんと接するなかで、10代の精神発達に関する研究に関心を持ち、この東京ティーンコホートに参加するようになりました。また、個人的に10代はなかなか大変な時期だったなという感覚があり、それも動機になっている気がします。

振り返ると、10代の頃の私は、おそらくその年代の他の人たちと同じように、良くも悪くも感受性が強く、自己評価と感情の揺れ動きが大きい思春期を過ごしていました。当時は、現在の自分も未来の自分も混沌としていましたが、色々な人や出来事に出会い、不器用に試行錯誤するうちに、徐々に自分自身の操縦法や方向性がわかってきました。そして、自分の良いところを大切に、良くないところは、変えるように意識したり補う工夫をしたりすることができるようになりました。また、どうにも変えられない弱点は、持ち味として受け入れるということも学びました。

10代の頃からの友人と会うと、昔の失敗談や近況を話して、「あなたらしくていいね」「かわらないね」と大笑いすることがよくあります。そんなふうにお互いの変わらぬ持ち味をよく理解し受容しあえる関係があることは、大きな幸せだなと最近感じます。若い方に共感的な姿勢を持ちつつ、思春期の方たちの多様性や普遍性について理解を深め、彼らの成長を支えるような知見を得られたらと思っています。最後に、この場をお借りして、調査にご協力くださっている皆様に心より御礼申し上げます。

★ご住所が変更になるご家庭、ご住所が変更されたご家庭へのお願いです。

もうすぐ引越し!
だいたい準備も終わったし、新しい生活が楽しみだわ!
ちょっと遠い場所だけど...

2 通りの方法がありますので、ご連絡ください

1 電話で連絡する
こんど引越しするのですが...

2 ハガキを郵送する
そういえば、ティーンコホートと一緒にハガキが入っていたわね...

ご協力いただける方へは
遠方のご自宅まで研究スタッフがお伺いします!

ひきつづきご協力をお願いいたします

あっ!
そういえば...ティーンコホートはどうすればいいの!?

TOKYO TEEN COHORT PROJECT

調査
お問い合わせ先

一般社団法人 輿論科学協会「青春期の健康・発達コホート研究」事務局
〒151-8509 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-8-6
Tel 0120-551-327 (AM10:00~PM6:00) 担当: 島田・井田

研究実施
機関

東京大学
公益財団法人 東京都医学総合研究所
国立大学法人 総合研究大学院大学

協力
自治体
窓口

世田谷保健所健康推進課
調布市教育委員会 教育部指導室
三鷹市子ども政策部 児童青少年課

東京ティーンコホートの詳しい情報は
ホームページでもご覧いただけます

<http://ttcp.umin.jp>

- ◆ 第1号～第6号ニュースレターを掲載しています。
- ◆ 現在の調査協力者数や東京ティーンコホートを紹介する動画も掲載しています。



思春期のお子さんとの健康と発達の過程をアンケート調査などにより、科学的に検討するプロジェクトです。

東京ティーンコホート ニュースレター
第7号(2016年6月 発行)
発行: 公益財団法人 東京都医学総合研究所

- 巻頭
応援メッセージ: 小宮山 泰央
- コホートキッズ
意外に多い身体のトラブル
日本とイギリス 国際比較シリーズ 第2回

- 八木 智子
- 巻末
今後も引き続きご協力をお願いします

TOKYO TEEN COHORT NEWS LETTER

東京ティーンコホート
ニュースレター

Vol.7

2016. JUN

一部の方にご協力いただいた第2期調査もまもなく終わりを迎えつつあります。ご協力くださったご家族のみなさまに、スタッフ一同、心から御礼申し上げます。現在、第3期調査の準備を着々と進めています。引き続きよろしくお願いたします。

今回のニュースレターでは、お子さまの身体のトラブルについて特集を組みました。また、前回に続き、イギリスとの国際比較シリーズとして、学校生活についてのお子さまの意見を、イギリスの子どもたちのデータと比べたものを掲載しました。ご覧いただければ嬉しく思います。

応援 メッセージ



サポーター
ファイル
07
トヨタ自動車株式会社
東富士研究所勤務
1986年入社

小宮山 泰央

WRC(世界ラリー選手権)、GT(国内ツーリングカー選手権)、CART(アメリカチャンピオン選手権)、スーパーフォーミュラ(フォーミュラニッポン)、F1等のトヨタが参戦する国内・海外の主要レースのエンジン組付けと開発試験を担当。2014年から2016年までトヨタF1プロジェクトの拠点ドイツTMGに出向してF1エンジンの組付けと車両のテストチームに帯同。現在はルマン24時間レースを始めとするWEC(世界耐久選手権)用エンジン組付けチームのリーダー。自身もドイツで行われるニュルブルグリング24時間レースに参戦に向けて活動を展開中。

自分が10代に受けた影響は大きく、それを研究されている皆さんの成果が、未来を担う子供たちの将来に役立つことを期待しています。

私は現在、トヨタ自動車(株)東富士研究所に勤務し、レース(モータースポーツ)用エンジンの組付けを担当しています。小学生の頃から車が好きで、雑誌を見たり、中学時代には自宅から15キロぐらいのところにある富士スピードウェイまで、毎週末のように自転車で通ったりしていました。将来は何になりたい...というような大きな希望はありませんでしたが、中学以降の進路を決める時に、トヨタや日産という大きな自動車会社の中には企業内訓練校があり、勉強しながら仕事を学び、給料を得、高校卒業の資格も得られるということを知って、トヨタ工業高等学園に入学しました。親元を離れての全寮生活と厳しい先輩や指導員に囲まれて自立心も向上しました。在学時代にこっそりレーシングカートを買ってレースに出たり、一人で鈴鹿サーキットへ行ったりしていたことが通じてか、卒業後の配属はレース用エンジンの開発部署に配属されま

した。また、仕事以外にも趣味として自分の車でサーキットを走ったりしています。**そ**のような行動から、自他ともに認めるレース好きと言われるのですが、一見華やかなレースの世界は、決してミスの許されない厳しい技術開発競争の場でもあり、苦勞の連続です。それをやり遂げた時の達成感は何事にも代えがたいものですが、今こうしてそういう場所に居られるのは、自分は一貫して車が好きで、それを通じた仕事で何かの役に立ちたいという思いが周囲にも伝わっているからと感謝しています。そういう意味においても、自分が10代に受けた影響は大きく、それを研究されている皆さんの成果が、未来を担う子供たちの将来に役立つことを期待しています。

過去の応援メッセージは
ホームページ上でご覧いただけます

東京ティーンコホート 検索

知りたい!

コホートキッズって
こんな子どもたち

COHORT KIDS

■ 意外に多い身体のトラブル

お子さまが12歳のときの調査では、お子さまの経験している身体の病気やトラブルについてお聞きしました。今回は、その内容についてご紹介いたします。

どのくらいのコホートキッズが身体の病気やトラブルを経験しているのでしょうか?
(12歳時点のデータ)

● アレルギー



...47.2%

● アトピー



...17.7%

● ぜんそく



...18.3%

アトピーやぜんそくは珍しいことではないようです。おねしょも、クラスに3~4人はいるようですね。

● おねしょをしている



...9.3%

● 骨折したことがある

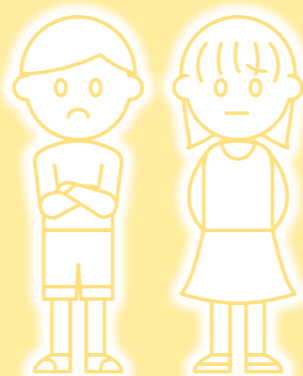


...15.6%

● やけどをしたことがある



...18.8%



どのくらいのコホートキッズが心身のケアのために特別なサービスを利用しているのでしょうか?
(12歳時点のデータ)

● 特別な医療ケアサービスを使っている
..... 11.1%

● カウンセリングを利用したことがある
..... 11.6%

やはりクラスで3~4人がこうしたサービスを利用しているようです。

身体の病気やトラブルを経験しているお子さまは、それほど少ないわけではなさそうです。身長や体重、第二性徴のことも含めると、身体のこと悩んでいるお子さんは全体の16%でした。思春期に向けて、こうした悩みをいかに支援するかを考えていきたいと思っています。

COHORT KIDS

日本とイギリス 国際比較シリーズ

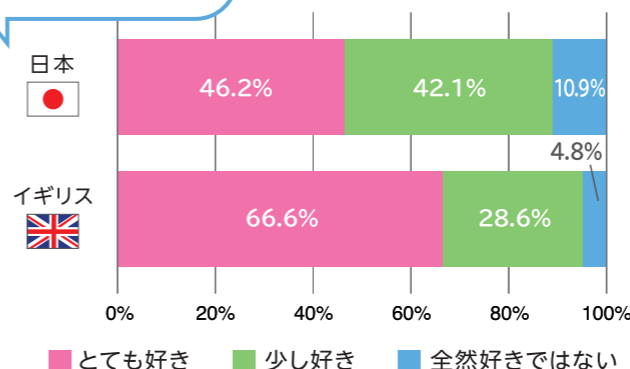
第2回

■ 学校への気持ちはどう違う?



コホートキッズとイギリスの子どもたちの違いを明らかにする国際比較シリーズの第2回では、子どもの学校への気持ちを比較します。子どもたちは学校についてどう感じているのでしょうか?

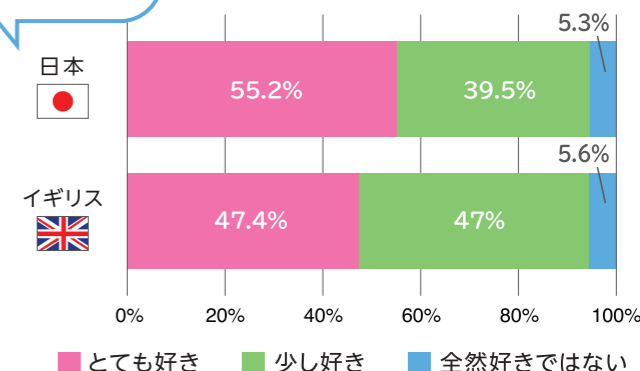
担任の先生は好き?



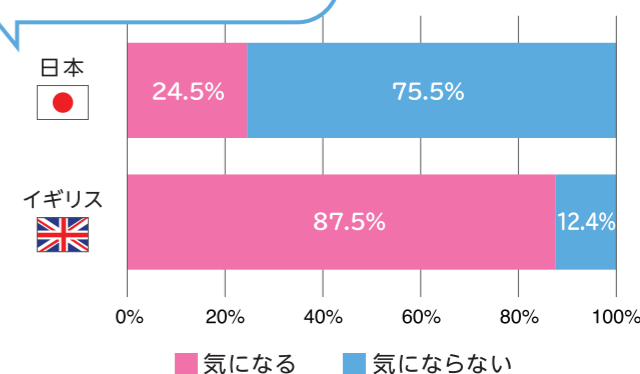
コホートキッズは、学校は好きなのに、担任の先生はイギリスの子どもたちほどには好きではないようです



学校は好き?



学校での出来が気になる?



学校での出来を気にするのは、圧倒的にイギリスの子どもたち! イギリスの子どもたちと比べると、コホートキッズは自分の出来がそれほど気にならないようです